

おれんげニュース

No315

2016年6月号



鬼の鼻山

| 2016年 | 6月 | 7月 | 時間 | 場所 |
|-------|--------|--------|-------------|--------|
| 専門部会 | 14日(火) | 12日(火) | 13:30~15:30 | 西諫早公民館 |
| 全体集会 | 29日(水) | 27日(水) | 19:00~21:00 | |

6 月

月例山行案内

| 部 | 自然保護部 | 山行部 | 技術研修部 | ひまわり山行 |
|--------|------------------------|------------------------|------------------------|--------------------------|
| 月/日(曜) | 6/4(土) | 6/12(日) | 6/19(日) | 6/24(金) |
| 山名(行事) | 遠目山(クリーンハイク) | 星生山/久住山 | 合頭山/獵師山 | 帆場岳/四ツ峠 |
| 地 図 | 大村 | 湯坪、久住 | 湯坪 | 長崎東北部 |
| 集合場所 | 諫早駅裏 8:10 西諫早駅 8:00 | 諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30 | 諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30 | 諫早駅 7:25 発 西諫早 7:30 発 |
| 難 易 度 | 体力 1 / 技術 1 | 体力 2 / 技術 2 | 体力 1 / 技術 1 | 体力 1.5 / 技術 1 |
| 帰着時間 | 17:00 | 19:00 | 19:00 | 17:00 |
| 歩行時間 | 5.0h | 6.0h | 3.0h | 5.5h |
| 交通手段 | マイカー | マイクロバス | マイクロバス | JR、バス |
| 宿泊施設 | 日帰り | 日帰り | 日帰り | 日帰り |
| 温 泉 | 無し | あり | 九重いやしの里 | 無し |
| 参加費 | 1,000 | 5,000 | 5,000 | 交通費のみ |
| 申込期限 | 6/3 | 5/31 | 6/15 | 6/22 |
| 集 約 | 山口 | 田村 | 山下ちず子 | 林孝子 |
| 備 考 | 道標のリニューアル | ヤマクリシマ、ドウダソツツジ | オオヤマレンゲ | 古の峠をめぐる |

7 月

| 部 | 技術研修部 | 自然保護部 | ひまわり山行部 | 山行部 |
|--------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|
| 月/日(曜) | 7/3(日) | 7/10(日) | 7/15(金) | 7/24(日) |
| 山名(行事) | 安満岳,鯛の鼻,番岳 | 大平山、三連水車 | 英山 | 西山～犬鳴山 |
| 地 図 | 紐差、生月 | 甘木 | 有田、蔵宿 | 脇田 |
| 集合場所 | 諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30 | 諫早駅裏 7:20 西諫早駅 7:30 | 諫早駅裏 7:50 西諫早駅 8:00 | 諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30 |
| 難 易 度 | 体力 1 / 技術 1 | 体力 1 / 技術 1 | 体力 1 / 技術 1 | 体力 2 / 技術 1 |
| 帰着時間 | 19:30 | 18:00 | 16:00 | 19:30 |
| 歩行時間 | 4.0h | 2.0h | 3.0h | 6.0h |
| 交通手段 | マイクロバス | マイクロバス | マイクロバス | マイクロバス |
| 宿泊施設 | 日帰り | 日帰り | 日帰り | 日帰り |
| 温 泉 | 無し | 無し | 無し | 有り |
| 参加費 | 5,000 | 4,000 | 4,000 | 5,000 |
| 申込期限 | 6/28 | 7/3 | 7/8 | 7/17 |
| 集 約 | 山下ちず子 | 山口 | 林孝子 | 田村 |
| 備 考 | 平戸島の最高峰である | 斉明女帝の朝倉宮訪問 | 有田町の展望が楽しみ | 山深い照葉樹林を歩く |



事務局より

4/9 定期総会に規約類改定の提案を行い、骨子について承認を得ましたので、4/28 メールで配布しました。他の方については別途会議又は郵送します。主な変更点は以下の通りです。

オレンジ規約

会議開催の変更

山行規定

1.山行計画書の統一

様式A：通常の山行の場合に使用し、計画書と報告書は共用とする。

様式B：主に山岳登山の場合に使用する。

2.労山新特別基金(登山保険)への全員加入

自家用車利用の規定

車両運行、使用料の変更

遭難対策規定を新設

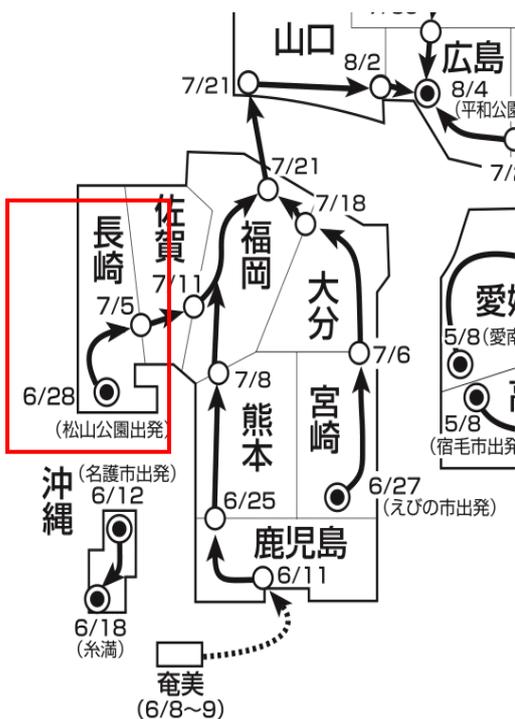
規約類を補完する付属資料を整備

| ～2016/3 | 2016/4～ | 構成員 | 開催日時 |
|---------|---------|-------|--------------------|
| 運営委員会 | 運営委員会 | 会 役 員 | 不定期開催 |
| | 専門部会 | 所属部員 | 毎月第2火曜 13:30～15:30 |
| 全体集会 | 全体集会 | 全 会 員 | 毎月第4水曜 19:00～21:00 |



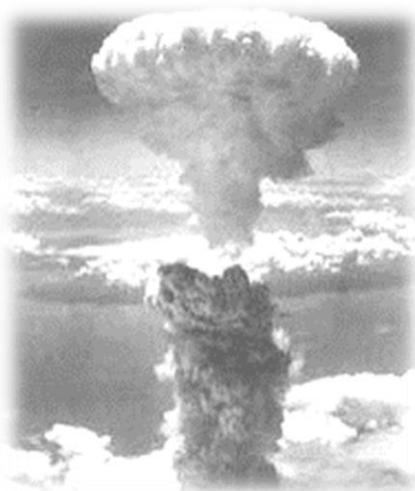
県連より

平和行進の日程



| 月 日 | 曜日 | コース | 時間 | 6月30日 | 木 | 西諫早駅 (集合) | 9:10 |
|-------|----|---------------|-------|-------|---|---------------|-------|
| 6月28日 | 火 | 平和祈念像前 (出発集会) | 13:00 | | | 高城公園 | 10:30 |
| | | 平和祈念像前出発 | 13:30 | | | 鈴田峠 (昼食1時間) | 12:50 |
| | | 宝町・聖徳寺下 | | | | 岩松駅前 | 14:20 |
| | | 長崎駅高架広場 | | | | 大村市役所 | 16:00 |
| | | 瓊の浦公園 | 14:45 | 7月1日 | 金 | 大村市役所 (集合) | 9:00 |
| | | 長崎市役所 | 15:10 | | | 松原駅前 (昼食1時間) | 12:00 |
| | | 長崎県警前 | | | | 千歳駅前 | 14:10 |
| | | 築町 | | | | 東彼杵駅前 | 15:30 |
| | | 鉄橋(宣伝行動)20分 | 15:35 | 7月2日 | 土 | 東彼杵役場前 (集合) | 9:10 |
| | | 大丸前 | 15:55 | | | 大渡商店前 | 10:00 |
| | | 中通り商店街 | | | | 川棚駅前 (昼食1時間) | 11:30 |
| | | 市民会館前 | 16:15 | | | 特攻慰霊塔 | 14:30 |
| | | 蛍茶屋 | 16:45 | | | ハウステンボス駅 | 15:40 |
| 6月29日 | 水 | 蛍茶屋 (集合) | 9:10 | 7月3日 | 日 | ハウステンボス駅(集合) | 9:30 |
| | | 芒塚 | 10:20 | | | 早岐駅前 (昼食1時間) | 11:20 |
| | | 日見公園 (昼食1時間) | 11:20 | | | 佐世保駅前 | 15:00 |
| | | まるたか | 13:15 | 7月4日 | 月 | 佐世保駅前 (集合) | 9:40 |
| | | 陸運支局入口セブンイレブン | | | | 四ヶ町・戸の尾公園 | 12:10 |
| | | 多良見支所 | 15:40 | 7月5日 | 火 | 早岐駅前 (集合) | 9:30 |
| | | 西諫早駅 | 17:00 | | | 三川内陶器組合前(引継ぎ) | 12:40 |

若者に
差し込んだ
迷い



71年目の原爆忌



いまわのきわに



4/10, 11(日月)、G7 外相会合(広島)で現職外相が平和記念公園を訪問した。政治ショーの感が強い。
14日、一アメリカ人を長崎原爆資料館に案内した。じっくりと2時間かけて見学していたが、はたして彼の心の中にはどんな変化が起きたであろうか。
6/28 から平和行進が始まる。

いまわのきわに

- 8月9日 長崎の原子爆弾の日
我家に到り着きたるは深更なり
月の下ひっそり倒れかさなっている下か
- 10日 路傍に妻と二児を発見す
重傷の妻より子の最後をきく(4歳と1歳)
わらうことをおぼえちぶさにいまわもほほえみ
すべなし地に置けば子にむらがる蠅
臨終木の枝を口にうまかとばいさときびばい
- 長男ついに壕中に死す(中学1年)
炎天、子のいまわの水をさがしにゆく
母のそばまではうてでてわろうてこときれて
この世の一夜を母のそばに月がさしている顔
外には二つ、壕の内にも月さしてくるなきがら
- 11日 みずから木を組みて子を焼く
とんぼうとまらせて三つのなきがらがきょうだい
ほのお、兄をなかによりそうて火になる
- 12日 早暁、骨を拾う
あさぎり兄弟よりそうた形の骨で
あわれ七ヶ月の命の花びらのような骨かな
- 13日 妻死す(36歳)
ふところにしてトマト一つはヒロちゃんへこと
きれる
- 15日 妻を焼く、終戦の詔下る
なにもかもなくした手に四まいの爆死証明
夏草身をおこしては妻をやく火を継ぐ
降伏のみことのり、妻をやく火いまぞ熾りつ

松尾あつゆき

4/27(水) 救急救命講座

前回 2014/6/25(水)に行っているが、時々指導を受けないと、いざと言う時役に立たないので、今回諫早消防署西諫早分署の方(藤林さんと愛甲さん)にご指導願いました。

胸部圧迫は 100 回/分ペースで 30 回、次に人工呼吸 2 回また胸部圧迫を繰り返し、AED が用意できたらその指示に従って処置する。

高齢化が進んでおり、山に登るだけではなく日常の生活の中でも必要になるケースが出て来ると思いますので、時々訓練の機会を設けたいと思います。

胸部圧迫、人工呼吸は一通り実施したが、3時間コースを1.5時間にしてもらったのでAEDは説明のみになりました。次は十分時間を取りましょう。



浄土山 4/15(金)

兵庫、福岡、松岡、
山下ち、田中、林た、
山下ふ、佐原、工藤、
坂本、田村、山口



西諫早駅 8:00-駅裏 8:10-土穴 9:25~十三仏 10:20-登山口 10:50~浄土山 11:05~
巨石群~石彫り~鞍部(昼食) 11:35/12:00~浄土山 12:30~登山口 12:50-岩屋観音分
岐 12:55~岩屋観音 13:30
(健脚組)鞍部発 11:50~岩稜頂部 12:10~岩稜南端 12:50~鞍部 13:20~登山口 13:40
-岩屋観音 (途中脱輪事故)
(復)岩屋観音 16:30~消防小屋 17:50/18:15-西諫早 19:30

一言感想

(坂本) 今日は今までで一番歩きました。

(佐原) いつもの3倍ほど歩いて疲れました。

(工藤) 岩山はおもしろかった。またお願いします。

(山下ふ) ハイライトの岩登りまでは順調。その後が大変だった。バス転落とまでならなかったのが救いでした。

(林孝子) 思いがけないハプニング、歩けば歩けるものだと思いました。疲れた！！

(田中) 岩稜歩きはスリルと展望を楽しめました。バスが脱輪したときはヒヤリとしたけど大事にいたらなくてよかった。

(不詳) ひとつ間違えばと思うと一寸冷や汗ものでした。

(田村) 体力に合った山行でいい天気にも恵まれすてきな山行でした。お世話様でした。



あれ～



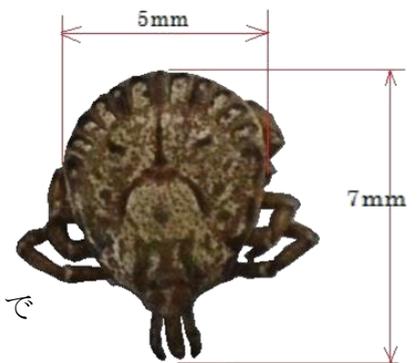
ヒヤリハット

岩屋観音まで0.4キロ地点でマイクロバスが左車輪脱輪、谷側にかたむく。

幸いにも健脚組の全員が無傷で脱出できた。しかし復旧の見込みはなく全員消防小屋まで約1時間半歩くことになった。帰宅時間は遅くなったが全員無事に帰宅できた。

追伸 「マダニに遭遇！」の巻

4月15日、浄土山から帰ってズボンを脱いだ私の膝に虫がくっついていたので思わず手で払いました。しかし...な一か不気味な形状。「まさか！」と、それから風呂も食事もそっちのけでパソコンをひらき「マダニ」を検索。



「似てる！」「いや、マダニはもっと小さい」大げさとも思いましたが、夜間当番の諫早総合病院へ。ドクター曰く「私はマダニを見た事がないのですよ。明日、皮膚科へ行ってみてください」と3ミリ程の傷口にイソジンをぬり抗生物質を処方されて帰宅。翌日、皮膚科へ。持参した動く虫をみた女医さんが「あっ、マダニですね」また抗生物質を処方されたのですが「虫自体、黒くなってないので余り血は吸っていないと思いますが、マダニは様々な動物の血を吸っていますから、体がいつもと違う具合の悪さを感じたり熱が出たり、歯磨きの時歯茎から血が出たりしたら危ないですから、すぐ大村の医療センターへ行って下さい。そちらが専門スタッフが充実していますとのアドバイスをいただいて帰った。

つくづく良かったと思ったのはタイツを着用していたことだ。タイツはアリも入れないほど足首に密着しているし生地もしっかりしている。着用していなければむき出しの皮膚にガッツリ食いつかれていただろう。タイツは筋力補強だけでなく、そんな危険からも守ってくれるものだったと気がついた。さらに安全にと考える向きにはスパッツも有効だと思いました。マダニは皆さんにも実物を見てもらおうと思いビニール袋に入れて保管していましたが、一週間近くその中でもぞもぞ動いていました。山に行く以上、これからもいろんな害虫に遭遇すると思うが昼食の後などしっかり落ち葉など払うようにしようと思いました。

山下文代の報告でした。



無事でありますようにと祈ったのに、帰ったらまた災難だった

4/23(土) 基山～九千部

鎗水 (CL)、福岡、中須賀、
田中、高森、松田、工藤、乾、
林和

一言感想

西諫早駅=鳥栖 IC8:10=基山草スキー場 P 8:25/8:40
-古屋敷分岐 9:50-柿の原峠 10:30-大峠 11:30/12:00
-萬歳寺分かれ 12:12-九千部山 12:55/13:00
=とりごえ温泉 13:30/14:30=西諫早駅 16:10

(工藤) 水曜登山の疲れが癒えないまま臨んだが、意外と楽しめた。

(中須賀) 脊振自然歩道「基山～九千部山」を腰の痛みをしのいで歩けました。雨にも殆ど合わず面白い山行でした。本自然歩道、残すは羽金山～女岳となりました。ありがとうございました。

(乾) 初めてのトップを努めペース配分に気を使ったつもりが、つついマイペースになってしまいました。

(田中静) 乾講師の現場での地図読みのレクチャーがとても参考になった。

(林和) 車道歩きもおしゃべりタイムで楽しめ、キランソウ、踊子草、シャガ、ラショウモンカズラに出会うことができた。急登ではヒーヒー、ハーハー、待ってくれー。13:00には、九千部山にゴール、予定より90分も早く到着。3日前の多良縦走の疲れもあったのか、疲れしました。しかし、トレイルランを楽しんでいる若者に出会い、また、いつもより温泉でゆっくり疲れを癒すことができました



体力：2 技術：1
歩行距離：15.3K
歩数：27,000歩
歩行時間：7.5時間(昼食含)

5/8 (日) 脊振山～三瀬峠

福岡、山下、松岡、乾、田中、中須賀、高森、中野、下釜、林か
鎗水、田村、佐原、(外)坂口、松園、米田 17名



(往) 西諫早 6:30～脊振 IC7:30～脊振山頂 P8:35/8:45～矢筈峠 9:05～唐人の舞 9:32～椎原峠
西 10:02/10:10～鬼が鼻岩 10:28/10:35～小爪峠 11:13～金山肩～金山山頂 12:20(昼食)
(復) 金山山頂発 12:50～アゴ坂峠～城の山 13:40～三瀬峠 14:20～佐賀大和～西諫早 22:50

一言感想

- (中野) ヤッター！良く歩いた、きつかった、でも完歩。
(山下) 楽しかった。
(松岡) とても気持ちの良い縦走でした。
(松田) ヤッホー歩く歩く。山の花を見ながら楽しい一日。
(松園) なかなか良い山道でした。
(下釜) 山頂目指すのは大変ですが晴天で気持ち良く山行できた。
(高森) 新緑の中、気持ち良かったけどさすが疲れた。1班の皆さんの健脚には圧倒された。
(乾) 脊振山の山頂までバス、オドロキ、モモノキ、サンショノキ、楽々チン。
(林和) 始め楽ちんと思いきや、小爪峠手前くらいより体が重い。「九州自然歩道」の優しいイメージが消え「疲れた」の一言。「山中地蔵に降りようかな？」と弱音を吐く始末。しかし昼食を摂るとまた気合が入り三瀬峠まで完歩出来た。満足!!
(鎗水) 下見していたにも関わらず、道を間違え、Sさん、Tさんに大変苦勞かけました。また、一步間違えれば遭難という事態となる危険があり、本当に皆様にご心配とご迷惑をおかけしました。私にとっては、そんな時冷静・沈着に対処出来るかどうかの良い経験になりました。
(中須賀) 3月4日に続いて脊振自然歩道縦走であった。主目的のミツバ鑑賞・石楠花も時期やや早いのかほとんど見られず残念だった。小生は体調不良の為仕事完遂出来ずご迷惑をお掛けしましたこととお詫び申し上げます。



[ゆっくり班の件]

小生も別れて一人下山中に、ゆっくり班と途中連絡はついたものの南側方向の林道に向かっているものとのみ思っていました。地点小爪峠での判断が行きと帰りで左右異なることによる方向違いではないか？方向転換時のコンパスによる確認の重要性が視点だろう。

- (田村) ミツバツツジのトンネルを想像しながら足早に進み獵師岩を過ぎて皆さんと合流と思っていたが、途中ルートを外して段々足場が悪くなり、思う様に足が進まず体力のなさで長時間皆さんを待たせ、ご心配をお掛けして申し訳ありませんでした。



5/8(日) 獵師岩山から道迷い

鎗水、佐原、田村

5/8(日) 脊振山から三瀬峠(又は山中地藏)まで17名で出発した。3名はゆっくり歩き椎原峠か小爪峠から下山予定でした。3名は獵師岩山までは順調であったが、小爪峠に下りる方向を間違え右(福岡側)に取ってしまった方向がおかしいと思いながらも、間違いを確信したのはかなり時間が経ってからであり、上り返すには困難な状況と判断し、どこに出るかは不明ながら、下る事に決定した。幸いなことに小爪川の狭い源流を挟んで殆ど木が伐採された裸尾根が目前にあり、そこに登り先端まで偵察してみたが、断崖で小爪川に切れ落ちている。更に隣のもっと大きい尾根も裸尾根であり、そこまで偵察に行ったが急坂で道はないとは言え、先端は見通せないほど続いており、また古いテープが所々に転がっているため、ここを下りれば山里にたどり着くと確信した。周りの山を見渡し地図とコンパスで現在地を推定(間違っていたが)し再度下山を開始した。獵師岩山を13:00に出て、糸島の「湯の野」に到着したのは17:50。途中とぎれとぎれの連絡で、皆さんには捜索などに大変なご心配とご苦勞をおかけしました。また、佐原、田村ご両名には耐え難い苦勞をおかけし申し訳ありませんでした(5/22 検証登山を行ったので、別の機会に報告します)。

今まで全てうまく行く事を前提に計画(参加者、班編成、コースなど)をしていましたが、今後はアクシデント時のことまで配慮すべきと強く感じた。(鎗水)





浄土山梵字岩



金山への九州自然歩道



九千部山



たのしい雑学

木陰に入るとヒンヤリするのはなぜか？

真夏に木陰に入ると、日陰だから涼しいのはもちろんだが、それ以上に、何かヒンヤリとした感じがする。なぜだろう？

「宵越しのお茶」は飲むなと言う。なぜか？

お茶の葉にはタンパク質も含まれているが、お湯には殆ど溶け出さず、出がらしの中に残っている。出がらしをそのまま置いておくと？

答えは7月号で、お楽しみに！



おれんじカレンダー

| 日 | 6月 | | 7月 | |
|----|----|------------------------|----|------------------------|
| 1 | 水 | 水曜登山 | 金 | |
| 2 | 木 | | 土 | |
| 3 | 金 | | 日 | 安満岳/鯛ノ鼻/番岳(技研部) |
| 4 | 土 | 遠目山(自然保護部、グリーンハイク) | 月 | |
| 5 | 日 | | 火 | |
| 6 | 月 | | 水 | 水曜登山 |
| 7 | 火 | | 木 | |
| 8 | 水 | 水曜登山 | 金 | |
| 9 | 木 | | 土 | |
| 10 | 金 | | 日 | 大平山/三連水車(自然保護部) |
| 11 | 土 | | 月 | |
| 12 | 日 | 星生山/久住山(山行部) | 火 | 専門部会(13:30~15:30) |
| 13 | 月 | | 水 | 水曜登山 |
| 14 | 火 | 専門部会(13:30~15:30) | 木 | |
| 15 | 水 | 水曜登山 | 金 | 英山(ひまわり) |
| 16 | 木 | | 土 | |
| 17 | 金 | | 日 | |
| 18 | 土 | | 月 | |
| 19 | 日 | 合頭山/獵師山(技研部) | 火 | |
| 20 | 月 | | 水 | 水曜登山 |
| 21 | 火 | | 木 | |
| 22 | 水 | 水曜登山 | 金 | |
| 23 | 木 | | 土 | |
| 24 | 金 | 帆場岳/四ツ峠(ひまわり) | 日 | 西山/犬鳴山(山行部) |
| 25 | 土 | セルフレスキュー | 月 | |
| 26 | 日 | | 火 | |
| 27 | 月 | | 水 | 水曜登山、全体集会(19:00~21:00) |
| 28 | 火 | 県連平和行進スタート(平和公園) | 木 | |
| 29 | 水 | 水曜登山、全体集会(19:00~21:00) | 金 | |
| 30 | 木 | 県連平和行進(西諫早駅) | 土 | セルフレスキュー |
| 31 | | | 日 | |

| | |
|--------|---|
| 発行元 | オレンジハイキングクラブ |
| 発行責任者 | 福岡 正廣 |
| 編集委員 | 鎗水律夫、中野美津子、林孝子、林和子 山下文代、田中静香、高森陽子、兵庫芳隆 |
| 発行年月日 | 2016/05/25 |
| 財政担当 | |
| 郵便振替口座 | |
| ホームページ | http://orangehikingclub.com |